



レモン×イノベーション

LEMON

INNOVATION

～広島県の宝“レモン”を盛り上げる
イノベーターたち～

LEMOVATION

2018.3.25日

13:00-15:30 (受付12:30-)

イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F
アクセスマップは、裏面へ

参加無料

定員**50名** ※申込方法は裏面

申込期限：**3月23日[金]**

生産量日本一を誇る“レモン”は広島の大変な地域資源です。お土産コーナーはレモンを使った商品であふれかえっています。いつの間にかこのような状況になったのでしょうか。誰がこの状況を作り上げたのでしょうか。さまざまなレモンの商品開発を手掛けてきたイノベーター、またレモン産地を守る活動や健康づくりへの活用を目指している学生団体をお招きし、これまでの活動とこれからの活動についてお話をお聞きます。また、当日は試作品の販売や、「おうちでつくる広島ごはん」を豊かに、おいしく演出するレモンの使い方をご紹介します。

13:00-

とびしま柑橘倶楽部代表
秦 利宏氏



約50程度の柑橘農家や加工業者が加入するとびしま柑橘倶楽部代表。農業者の所得向上を目指して、「愛とレモンで島おこし」をスローガンに、柑橘の中でも“レモン”のブランド化と生産性の向上にチャレンジしている。過疎化が進む島を、もう一度レモン色で黄金に輝く島にする「黄金の島プロジェクト」を力強く推進している。

14:00-

フードディレクター
平山 友美氏



「おうちでつくる絶品広島ごはん」著者。「生塩レモン」などのレモン商品のレシピを数多く手がける。地域商品の開発や販売支援を行う一方、食セミナーや体験学習の場を企画する。食材・商品の特徴を俯瞰的に捉え、マーケティング視点で特徴を的確に表現する文筆業を得意とするちょっとレアなフードコーディネーター。「知る」喜びを「おいしさ」に変身させる。

15:00-

学生団体STYLE



「若い力で広島を盛り上げる」をコンセプトに、県内の複数の大学生で組織する学生団体。活動の一環として、レモンを次世代に繋いでいくことを目的としたクラウドファンディングに参画し、当該資金を基に耕作放棄地を開墾する活動を実施している。

15:15-

県立広島大学レモン組



健康科学科の学生がレモンの栄養とおいしさを活かし子供や女性、高齢者向けのレシピを作成。次の冬、お店に広島県産のレモンが並ぶ頃「レモンのレシピ」を掲載した新聞を消費者に配り、健康づくりに役立ててもらいたい。今、「レシピ新聞」作成の資金を募るクラウドファンディングに挑戦している。

主催
お問い合わせ

広島県商工労働局 イノベーション推進チーム ☎082-513-3353

〒730-8511 広島市中区基町10-52
✉ syoinnov@pref.hiroshima.lg.jp

Facebookページ

「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」



お申し込み方法

広島県ホームページより を検索してアクセスしてください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/innovation/lemovation.html>



会場案内図

イノベーション・ハブ・ひろしまCamps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

アクセス

市内電車

「紙屋町東」、「本通」下車 徒歩約2分

バス

「紙屋町」下車 徒歩約1分
「本通り」下車 徒歩約2分

アストラムライン

「本通」駅下車 徒歩約4分
「県庁前」駅下車 徒歩約5分

